

多品種少量生産と 量産加工の両立

導入製品 & 導入メリット

MAM72-35V PC32



多品種少量生産と量産加工の両立

32面パレットと320本工具マガジンに必要な素材・工具は全て格納

自社開発の自動化システム

本機・工具マガジン・パレットチェンジャーすべての操作がNC画面で可能

高い機械精度・機械剛性

繰り返し位置決め精度が非常に高く、安定した高精度加工を実現

高い機械稼働率

パレットチェンジャーのおかげで夜間・週末も稼働時間に

ミレニアル世代の若いリーダーが率いるKCS Advanced Machining Services様（アメリカ）では、自動車部品の試作/アフター部品・航空宇宙産業向けの複雑かつ難易度の高い5軸加工を行っています。長年多品種少量生産に取り組んできた同社ですが、新たに量産加工の新プロジェクトが開始。2021年に導入された5軸立形マシニングセンタ**MAM72-35V PC32**には、様々な期待が込められていました。

背景

多品種少量生産と量産加工の両立。自動化の推進。

「すべてのプロジェクトは成功のチャンス」という未来志向の考え方のもと、他社が断る仕事を進んで引き受け、高い評価を獲得してきた同社。ある時、長年取り組んできた多品種少量生産に加え、量産加工の新プロジェクトに挑戦することが決定しました。

その一方、当時は保有コストと慢性的な人手不足といった課題にも直面。日々の多品種少量生産をこなしつつ量産加工も可能な機械、そして自動化にも対応している機械。それが同社が求める機械でした。

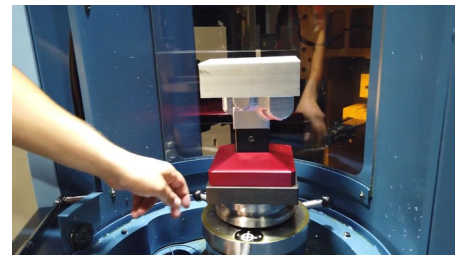
導入効果

生産性は何にも劣りません

「**MAM72-35V**の導入は量産加工に対応するうえで最も効果的かつ賢明なソリューションでした。」と語るのは社長のKyle氏。32面タワーパレットと320本収容の工具マガジンは、多品種少量生産と量産加工の両方の素材と工具を載せておくには十分な容量で、両立は容易でした。機械精度が高いため、数ヶ月ぶりに加工するワークでも初回と同じ精度で加工することが可能です。

自社開発の自動化システムも大きな決め手となりました。「パレットチェンジャーの操作画面がNCに組み込まれることで、1つのインターフェースですべて対応可能です。言うなら『ボタン1つで自動化』です。」これにより、特急品がきても簡単かつ柔軟にスケジュール変更できるようになりました。

多品種少量生産と量産加工の両方を1台でこなすため、保有コストも抑えられる**MAM72-35V**。1991年のシリーズ発売以降、30年のノウハウが蓄積された自動化システムは高い完成度を誇ります。同氏も「**MAM72-35V**の生産性は何にも劣りません。」と高く評価しました。



KCS Advanced Machining Services

本社：アメリカ ミシガン州 リポニア
創業：2013年
従業員：25名
事業内容：航空宇宙・自動車・消費財・産業用
ロボット向けの精密部品加工



動画も見る



私がいつも言っているのは、安価な機械はいつまでもコストがかかるということです。たしかに導入時の初期費用は安く抑えられても、メンテナンス費用が高かったり、段取り時間が長くなったり、その工程の間ずっと人手をかける必要が出てきます。

それに対して、マツウラの**MAM72-35V**を選んだのは機械精度、信頼性、機械剛性の高さが段取り時間の削減につながると考えたからです。

KCS Advanced Machining Services
社長 Kyle Szczypienski 氏

